

# 英語担当教員向け



## 「IELTS (アイエルツ) 受験 助成制度のご案内」

本紙を貴校英語担当教員の皆様へ配布頂きますようお願い申し上げます。

公益財団法人 日本英語検定協会

IELTS (International English Language Testing System) は、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなどへの海外留学や移住申請に採用されている4技能の英語能力判定テストです。

IELTS は、ケンブリッジ大学英語検定機構、ブリティッシュ・カウンシル、IDP : IELTS オーストラリアの3団体により、世界140カ国を超える1,200以上の都市に設置されたIELTSテストセンターで実施運営され、英語能力評価は世界統一基準を用います。日本英語検定協会では、2010年よりIELTS公式テストセンターの認定をうけ、ブリティッシュ・カウンシルと共同で国内の運営を行っています。

現在、世界で年間350万人以上が受験しており、その背景として世界各地で10,000を超える大学、教育団体、企業がIELTSのスコアを採用していることが挙げられます。日本の大学でも入試優遇での利用が年々増えており、2020年度からの「大学入試英語成績提供システム」の参加テストの一つとなっております。

ご興味のある先生方、進路指導に役立てたいと思われる先生方、どうぞこの機会に是非IELTSをご活用いただけますと幸甚でございます。

### 記

■ **助成対象となるテスト：** 日本英語検定協会主催の **IELTS (アイエルツ)**

■ **教員特別受験料：** **20,000円 (税込)** ※通常料金は25,380円(税込)

■ **助成制度利用対象者：**

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校教員・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・高等専門学校に勤務する**常勤の英語教員 (常勤のみ)**。これまでに当制度を利用した累計受験者が500名に達した時点で終了とさせていただきます。多くの方にご利用いただくため、ご受験はおひとり様年度で1回のみとさせていただきます。

■ **助成制度該当試験日：**2019年度試験日程よりご選択ください <http://www.eiken.or.jp/ielts/schedule/>

■ **お申し込みの流れ** (一般受験者のお申し込みと多少異なりますため、ご注意ください)

① 以下メールアドレス宛てに、次の情報をご連絡ください。折り返し、アクセスキーと申込方法をご案内いたします。

\*メール件分：「IELTS 受験 助成制度」とご記載ください。

\*メール本文：学校名、名前、担当学年、メールアドレス、電話番号

受験会場：札幌・仙台・埼玉・東京・横浜・長野・金沢・静岡 → [jp500ielts@eiken.or.jp](mailto:jp500ielts@eiken.or.jp) (電話 03-3266-6852)

受験会場：名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡・熊本 → [jp512ielts@eiken.or.jp](mailto:jp512ielts@eiken.or.jp) (電話 06-6455-6286)

② IELTSウェブサイト (<http://www.eiken.or.jp/ielts/>) にてIELTS IDのご登録。 ※初受験の方のみ

③ IELTSウェブサイトの「団体受験専用ログイン」からお申込み。

■ **お申し込み上の注意点**

① お申し込みと受験には、受験日当日まで期限が有効なパスポートが必要です。

② 受験の取り消しや日程変更は、筆記テスト19日前の正午12時迄であれば可能です。

■ **試験結果**

試験結果はご登録住所にお送りいたします。勤務校へ登録内容や試験結果は開示いたしません。

■ **特設ページ**

ご参考までに、本助成金制度に関するサイトも併せてご確認ください。 <http://www.eiken.or.jp/ielts/group/teacher>

■ **個人情報の取り扱い**

個人情報の取り扱いに関しましては、次のサイトをご参照ください。 <http://www.eiken.or.jp/ielts/privacy/>

以上

# IELTS<sup>TM</sup> 試験の特長

## ◆ IELTS は留学・移住のための英語資格として世界中で実施

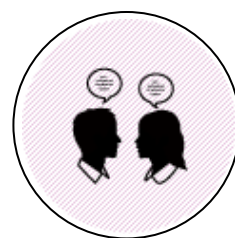
- ・世界で 350 万人が受験
- ・140 カ国 10,000 以上の教育・国際・政府機関、企業などが認定

## ◆ 日本でも留学・入試など幅広い活用

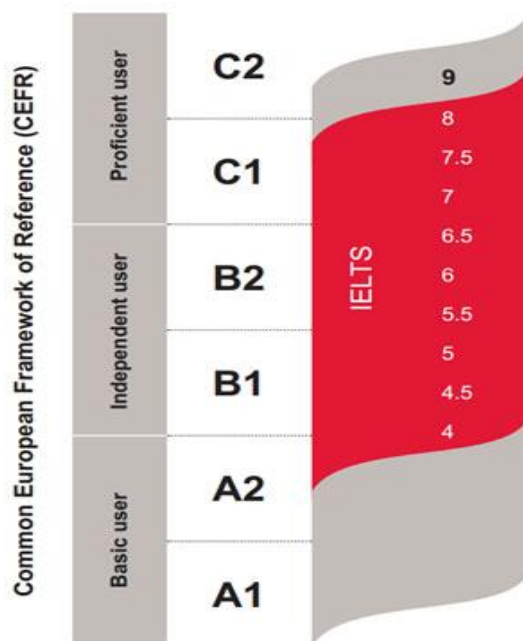
- ・北米、ヨーロッパの両方に強い資格として、留学を志す日本の受験者が近年急増中
- ・入試要件に IELTS を採用する国内大学が増え、高校生の受験が年々増加中

## ◆ 慣れ親しんだ試験方式で 4 技能を測定

- ・IELTS はライティング・リーディング・リスニング・スピーキングの 4 つで構成
- ・試験は多様なアクセントのリスニング問題、各国の標準英語での解答可と国際性を重視
- ・ペーパーベースとマンツーマンのインタビューで、慣れ親しんだ方法で生きた英語を測定



技能	試験時間	問題数	試験形式
Writing	60 分	2 問	ペーパー
Reading	60 分	40 問	ペーパー
Listening	約 30 分	40 問	ペーパー
Speaking	11~14 分	3 パート	インタビュー



## ◆ スコアは CEFR に対応

- ・試験結果は 1.0~9.0 まで 0.5 刻みのバンドスコアで表示
- ・スコアは世界基準の CEFR に対応
- ・英検準 1 級相当となる B2 はバンドスコア「5.5~6.5」

## ◆ 利便性の高い試験体制

- ・2019 年度は全国主要 16 都市で実施
- ・月最大 4 回の受験チャンス
- ・試験結果は筆記試験 13 日後に郵送され、13 日後の 13:00 からウェブでも確認可能

詳細は、日本英語検定協会の IELTS ウェブサイトにてご確認ください。

<http://www.eiken.or.jp/ielts>

東京テストセンター（札幌・仙台・埼玉・東京・横浜・長野・金沢・静岡会場）

電話 03-3266-6852 メール jp500ielts@eiken.or.jp

大阪テストセンター（名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡・熊本会場）

電話 06-6455-6286 メール jp512ielts@eiken.or.jp